

助成事業実施報告書

団体名 社会福祉法人天祐会 未来の杜

代表者・役職名 氏名 ホーム長 平安洋一郎

1. 助成プロジェクト名

ホーム内設備の環境改善事業

2. 実施団体の概要(創設の経緯、創設時期＝法人で、法人化前に任意団体での活動がある場合、その段階からご記入ください。会員数など。180文字程度まで)

未来の杜は、自然豊かな場所にあり、夏には蛍が見られる環境です。子どもたちは働きながら、定時制、通信制の高校や短大で学び、学業と両立して生活をしています。「学びたい」という気持ちを大切にしております。より多くの知識や経験が、生きる力になるからです。日々の生活では一緒にご飯を食べたり、テレビを見て笑ったりする他愛もない関わりを大切に支援しております。

3. プロジェクトの目的とその背景(※応募申請書に記載のものでも可) 250文字程度まで

ホームの居室には今までエアコンがなく、夏は暑く、冬は寒く過ごしておりました。エアコンが整備される事によって、子どもたちは、よりホームで安心した生活をおくれる様になります。また、子どもたちの中には退所後の生活に向け、様々な資格取得に向けて居室で勉強をしている子もおります。今回のプロジェクトによる環境改善で、夢に向かった勉学意識も向上すると、職員一同、期待しております。エアコンのメンテナンスは子どもたちと共に行い、今後は大切にに使わせていただきます。

4. プロジェクトの内容(※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のものでも可) 300文字程度まで

子どもの居室へのエアコン設置と工事費用の助成 (4 台購入)

5. プロジェクトの実施で得られた「結果」(OUTPUT。実施回数や参加者数など)、「成果」(OUTCOME。事業によって生まれた直接的な変化)、「社会的な変化」(IMPACT。事業が社会に与えた影響)などの『効果』 300文字程度まで

今年の猛暑の中、プロジェクトによりエアコンを設置させて頂けた事で、利用者が安心して暮らせる環境になりました。日中の部屋の温度を一定に保てる室内環境を整える事が出来ました。エアコンの使用方法に関しても職員と利用者でルールを決めました。今回のプロジェクトにより、エアコンの使用方法も節約する事を意識する事で、退所後の一人暮らしを始めた際にはきっと役立つ事だと考えております。

6. プロジェクト実施にあたっての課題、今後の展望など 300文字まで

プロジェクトの実施直後は、子ども達も、職員もありがたい気持ちでいっぱいになりますが、時間が経つにつれてその意識も薄れていくと思います。そんな時は、実施直後の気持ちを振り返る事、感謝する事が出来る様、職員側で日常での会話に今回のプロジェクトの話をして、人に感謝する事を忘れないようにしていきたいと思います。

7. 参考資料

支援対象プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等は現物またはコピー、活動状況の写真などを参考資料として提供してください。

参考資料あり

この度、貴法人の「真如苑助成事業」への助成金申請をいたしましたところ、ご審議の結果、助成採択されましたことを、大変嬉しく、ホーム利用者と職員一同で感激と感謝をもって結果通知を受け取りました。この様に利用者の居室に無事設置する事ができました。誠にありがとうございました。

また、未来の杜通信として季刊誌を発行しております。記事が出来上がり次第、そちらも郵送させて頂きたいと思っております。

社会福祉法人天祐会 自立援助ホーム未来の杜
ホーム長 平安洋一郎

取り付け後 (計4台)

